令和８年度愛知県高等学校新人体育大会　バドミントン競技　県大会　大会要項

1　主催　　愛知県高等学校体育連盟

2　主管　　愛知県高等学校体育連盟 バドミントン専門部

3　共催　　愛知県教育委員会

4　後援　　愛知県スポーツ協会　愛知県バドミントン協会

5　大会役員

大会委員長	岩口　敏也	（愛知県立蒲郡東高等学校）
レフェリー	稲垣　翔悟	
総務部長	上出　美佳	
デピュティーレフェリー	佐藤　雅史	
競技審判副部長	荻野　佳宏	
医療役員	山田　悠里子	
競技役員	川端　一基　安藤　友一　渡邉　武志　青木　光司　三浦　時央	
	野瀬　泰弘　立松　彰吾　森田　麻里名　大村　悠介　石川　大樹	
	田畑　佳樹　天野　英也　柳　健太郎　加古　伸吾　千賀　裕斗	
	丹羽　雄飛　立木　裕太　吉田　光希　安藤　智淳　濱中　健斗	
	中野　馨資　加藤　禎三　崎谷　享太　丸山　貴光　坂田　耕藏	

6　開催日時・開場時刻・会場・種目

令和８年１１月　７日（土）９：００開場	名古屋市天白スポーツセンター	男女学校対抗
１１月　８日（日）９：００開場	名古屋市千種スポーツセンター	男子複
９：００開場	名古屋市守山スポーツセンター	女子複
１１月１４日（土）９：００開場	名古屋市東スポーツセンター	男子単
９：００開場	名古屋市天白スポーツセンター	女子単

7　会場住所　　名古屋市天白スポーツセンター　　名古屋市天白区植田 3－１５０２

名古屋市千種スポーツセンター　　名古屋市千種区田代町瓶杁１０８－１

名古屋市守山スポーツセンター　　名古屋市守山区竜泉寺２丁目１１２

名古屋市東スポーツセンター　　名古屋市東区大幸南１－１－１０

8　参加資格　（１）愛知県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。

（２）出場する選手はあらかじめ健康診断を受け，在学する学校長の承認を得た者。

（３）全日制課程と定時制課程および通信制課程の混成チームは出場できない。

（４）統廃合の対象となる学校による，合同チーム（統廃合完了前の２年間に限る。）の大会参加を認める。細則については別途定める。

（５）全国高等学校選抜大会および東海高等学校選抜大会の愛知県予選会を兼ねるため，下記の参加資格を有すること。

ア．１・２年生に限る。年齢は 2008 年４月２日以降に生まれた者とする。ただし同一学年での出場は１回限りとする。

イ．転校後６か月未満のものは出場できない。（ただし，やむを得ない場合，県高体連会長が認めたときはこの限りではない）

ウ．2026 年度公益財団法人日本バドミントン協会の会員登録者であること。

エ．その他全国高等学校選抜大会競技別要項の参加資格に準ずる。

（６）参加資格の特例

上記（１）に定める生徒以外で（２）～（５）の大会参加資格を満たした生徒を，県高体連が別に定める内規に従い，大会参加を認める。

9　競技方法　（１）競技は 2026 年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則，同大会運営規程及び同公認審判員規程に則り行う。

（2）各種目ともトーナメント方式とする。

（3）すべて **15P**×2G 先取，MAX**21P** で行う。

（4）プレーヤーはマッチに出場する際，ラケット，タオル，飲み物等をバッグに入れてコートに集合すること。（コートに共用のかごやトレーは設置しない。）

（5）審判は原則として初回戦を除き，敗者審判とする。なお，個人戦において，プレーヤーは線審（兼モップ係）１名を連れてマッチに臨む。敗者は出場試合の審判用紙を本部へ持っていき，審判を行う試合の審判用紙を受け取る。準決勝以降は，愛知県バドミントン協会の派遣審判員とする。

（6）シャトルコックは各校持ち寄りとし，公益財団法人日本バドミントン協会の第１種検定合格球に限る。**温度別適正分類表示番号④**とする。

（7）プレーヤーは，相手または観客に不快な感じを与えないように，競技中，運動用ウェア，シューズを着用し，競技の品位を保つために，公益財団法人日本バドミントン協会の審査合格品とする。

（8）上衣の背面中央には，高等学校名を日本文字で明記し、県名は，高等学校名の下に愛知と明記すること。背面の文字は単一色で，文字列各行の大きさは，それぞれ高さ 6 ㎝～10 ㎝，横 30 ㎝以内とし，視認性の高い文字（楷書体・明朝体またはゴシック体のような文字）を使用し，文字の色は上衣背面の文字列表示部分の色と明確に区別できる色とする。

※ゼッケンを使用する場合は，白の布地で縦 15cm，横 30cm の大きさを基準とし，４隅を留めること。（ゼッケンの場合の文字は，黒色または濃紺色とする。）

１０　備考　（1）組合せは，「愛知県高等学校体育連盟」の公式 Web サイトにアップロードする。

（2）競技中にプレーヤー及び補助員が負傷した場合，主催者が応急の処置はするが，その後の責任は負わない。

（3）学校対抗においては，学校対抗メンバー表を学校対抗当日，大会本部に提出すること。

（4）開場時間は上記のとおりである。到着が早すぎないように注意すること。

（5）貸切バス等を利用する場合は，総務へ連絡し，可否を確認すること。

（6）各校は，必要人数の線審の帯同をすること。

（7）観客席の指定はしないが，十分な間隔をあけて着席すること。

（8）**１１月７日（土）、１４日（土）の名古屋市天白スポーツセンターは，施設を利用する上で注意点があるので，別紙「利用上の注意」を必ず確認すること。**

１１　感染症対策について

（1）マスクの着用については，個人の判断に任せるものとする。

（2）飲み物や着替え等を入れるかごを各コートに設置しない。**タオルやラケット，飲み物等はすべて各自が持参したバッグ内に入れる**。保冷バッグの利用は可とするが，クーラーボックスの使用は認めない。

（3）換気に関わる体育館の出入口の開閉に関しては，各会場の体育館の指示に従う。

１２　連絡先　　愛知県立豊明高等学校　上出　美佳　　℡0562-93-1166　Fax 0562-93-1542

競　技　上　の　注　意

競技審判上の注意

［全般的事項］

１．この大会は、愛知県高等学校体育連盟が定めた大会実施要項及び公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程により行う。

２．審判は原則としてすべて敗者審判で行う。

３．プレーヤーは開会式・開始式に間に合うように会場に到着すること。

４．競技の進行を円滑に進めるために、コールされたら速やかに「集合」すること。

５．マッチの進行状況に応じて、予定されたマッチの開始時刻やコートを変更することがある。放送には十分注意をすること。

６．マッチを連続して行う場合のインターバルは次の通りである。

〈学校対抗〉〇学校対抗が連続する場合は２０分とする。ただし、愛知県大会の決勝・３位決定戦は３０分とする。

〇２コート以上並行してマッチを行い、同一プレーヤーが連続してマッチをする場合は１０分とする。

〈個人対抗〉〇準決勝からは１５分、その他はすべて１０分とする。

７．各マッチのインターバルは次の通りである。

〇すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが最初に８点になったとき、６０秒を超えないインターバルを認める。（プレーヤーは２０秒前にはコートに入ること）

〇第１ゲームと第２ゲームの間、第２ゲームと第３ゲームの間に１２０秒を超えないインターバルを認める。（プレーヤーは２０秒前にはコートに入ること）

８．インターバル中のアドバイスは、監督・コーチなど各サイド同時に２人までである。

主審の「（コート番号）２０秒」で、コートから離れるものとする。

なお、コーチングシートを設ける。

９．個人対抗単において、マッチ開始前のウォームアップ（３分間）をする相手は対戦相手とする。

10．マッチ中のプレーヤーのクイックタオル、汗ふき・給水などは必ず主審の許可を得ること。

なお、氷嚢の使用は、インターバル中のみとする。

〇容器は倒れてもこぼれないフタ付ボトルを使用し、主審横のショートサービスライン付近でバッグに入れ、保管すること。

〇氷嚢は、ベンチ、コーチングシートで保冷バッグなどに入れ、保管すること。

11．サービスの遅延行為に関しての判定は主審が行う。

＊サーブやレシーブの位置についたら、プレーヤーが、準備できていないことを示すために手を挙げている場合でも、サーバーが立って何もしない場合やラケットを左右に動かしている場合でも過度の遅延は不当な行為になり、主審の判断でサーバーまたはレシーバーに遅延行為として「フォルト」にする場合がある。

12．主審及び大会本部が必要と認めた以外のプレーの中断は、一切認められない。

13．次のような違反行為に対しては厳正に対処する。（競技規則第16条）

〇息切れなど体力回復等の遅延に関わる行為、または、アドバイスを受けるためにプレーを遅らせる行為。

〇主審の許可なしにコートを離れること。

〇故意にシャトルに手を加えたり破損したりする行為。

〇審判員や観客に対して横柄な振舞い、相手に対して下品で無礼あるいは不適切な態度、言動。

〇見苦しい着衣でプレーをする。

〇ラケットや身体でネットなどのコート施設を叩いたり、耳障りなかけ声や奇声を発するなどの不品行な振舞い。

14．競技中は、必ず高等学校名・県名の入ったシャツを着用するか、ゼッケンをつけること。県名は、高等学校名の下に愛知と明記すること。背面の文字は単一色で、文字列各行の大きさは、それぞれ高さ６㎝～10㎝、横30㎝以内とし、視認性の高い文字（楷書体・明朝体またはゴシック体のような文字）を使用し、文字の色は上位背面の文字列表示部分の色と明確に区別できる色とする。

15．競技中の怪我や病気についてはレフェリーが判断する。

16．審判員の判定に対して疑問のある場合は当該プレーヤーが、学校対抗の場合は当該プレーヤーと監督に限り質問することが認められる。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。

17．競技場内では、プレーヤーは電子通信機器（携帯電話、スマートフォン、タブレット端末等）の電源を切るかまたはマナーモードにすること。

18．コートサイドで、監督・コーチはマッチ中、電子通信機器（携帯電話、スマートフォン、タブレット端末等）を使用してはならない。

［学校対抗に関する事項］

１．学校対抗（団体戦）はダブルス２組・シングルス３名で行い、マッチ順序はダブルス１・ダブルス２・シングルス１・シングルス２・シングルス３で実施する。なお、シングルス１出場者以外は、ダブルスとシングルスを兼ねて出場することができる。

２．監督、コーチ、マネージャー、プレーヤーの変更は開会式前をもって最終のものとし、以後の変更は一切認めない。ただし、追加は認めない。なお、その際の変更は、公益財団法人日本バドミントン協会の会員登録を終えている者とする。

３．初回戦のオーダー用紙は、開会式前に大会本部へ提出すること。次回戦以降は大会本部で手渡すものとする。対戦相手がわかり次第、速やかに提出すること。

４．オーダー用紙は、３枚複写で記入し、（A）（B）を提出し、（C）を自校で保存すること。

５．指示のあった時刻までにオーダー用紙の提出がない時には「棄権」とする。

６．プレーヤー集合所は設けない。エントリーをしている者（監督１名、コーチ１名、マネージャー１名、プレーヤー５名以上７名以内とし、マネージャーはプレーヤーを兼ねることができる。また、５名を欠いた場合はチームとして認めない。）は、プレーヤー集合の放送の指示によりコートに集合すること。

７．ベンチに入ることができるのは、当該マッチにエントリーされた者のみとする。

８．マッチ開始前のウォームアップは、初回戦に限り、対戦チームと挨拶の後、主審の指示で各校５分間行うものとする。順番は組合せ番号の先番チームからとする。なお、当初から２コート以上を用いてマッチをする場合は、両チーム同時に５分間とする。ただし、決勝・３位決定戦については各マッチ前に３分ずつウォームアップ時間を与える。
（＊ 開会式前のウォームアップはない。）

９．団体戦開始時（挨拶時）には必ず監督も整列をすること。
監督不在の場合、原則としてそのマッチはすべて没収となり、オープン形式での参加となる。

10．マッチは、１回戦より２～３コート並行して行うことがある。
その際、同一プレーヤーが連続してマッチをする場合のインターバルは１０分とする。

11．マッチは、勝敗決定（３マッチ先取）後、打ち切りとする。
（進行上マッチを並べて行った場合、オーダーの順番に関わりなく、マッチの終了順で団体戦の勝敗を決定する。）

12．勝敗が決定したら対戦チームとあいさつをし、勝利チームは退場し、敗者チームは審判用紙を本部席へ持っていくこと。

［個人対抗に関する事項］

１．プレーヤーの変更は、いかなる場合でも認められない。

２．プレーヤーはマッチが近づいたら、開会式・開始式で指示があった場所に待機すること。

３．コーチングシートに入ることができるのは、次の①②を満たしている者とする。
①　公益財団法人日本バドミントン協会の会員登録を終えている者。
②　引率教員または学校長が認めた指導者。

４．マッチのコールがされたら、速やかにコートに集合すること。

５．マッチ前のウォームアップは認めない。ただし、決勝・３位決定戦・２位決定戦については主審の指示に従い、同時に３分間とする。（単の場合、対戦者同士で行うこと）　（＊開会式・開始式前のウォームアップを設ける。）

６．勝敗決定後は、対戦相手とあいさつをし、勝者は退場し、敗者は審判用紙を本部席へ持っていくこと。

［一般上の注意］

１．各競技会場の開場時間を確認して、あまり早い時間に行かないこと。

２．愛知県大会においては、監督・コーチ・マネージャーは会場到着後、大会本部で受付を済ませ、ＩＤカードを着用すること。

３．競技者は会場に到着したら、学校対抗に出場するチームの代表者はオーダー用紙を本部席に取りに行くこと。
また、個人戦で「棄権」がわかっているところは本部に報告すること。

４．各競技場では、係員の指示や会場の表示に従って、下履きと上履きの区別をつけること。

５．競技フロア内での飲食やクーラーボックスの持ち込みを禁止する。
ただし、学校対抗の際、ベンチでの水分補給を認める。濡れた場合は、各校の責任できれいにすること。

６．部旗・応援旗を使用する際には、競技に支障がないような配慮をすること。
なお、競技や大会の運営に支障が生じると大会本部が判断したときには、取り外すこと。

７．応援の際、競技に支障がないように配慮をすること。太鼓やラッパなどの鳴り物、うちわメガホンなどを使用した応援は禁止する。競技に支障があるとレフェリーが判断した場合は、競技規則に基づき厳正に対処する。

８．フラッシュを用いての写真撮影は禁止する。また、会場施設内の電源（コンセント）の使用は禁止とする。

９．ゴミは各自で責任を持って持ち帰ること。「来たときよりも美しく」の気持ちを心掛けること。

10．競技中の疾病、傷害については応急処置のみ主催者で行うが、その後は各自で処置をすること。

11．防犯上、貴重品はじめ私物の管理は、各自（各チーム）で責任を持って行うこと。

12．各会場との最前列は、一般および対戦校用応援席とするので、荷物等は置かないこと。
なお、観覧席では立っての応援は禁止する。また、事故防止のため最前列の手すりにはもたれないようにすること。

２０２６年６月３日 愛知県高等学校体育連盟バドミントン専門部

会場利用上の注意点

R8.10.30

愛知県高体連バドミントン専門部委員長
稲垣 翔悟

以下の施設を利用する上で注意点がありますので、以下の点に必ず目を通して周知していただ きますようよろしくお願いいたします。また、他の大会会場におきましても、近隣住民の方々に迷惑になるような行為は絶対に行わないようにお願いいたします。

【天白スポーツセンター　１１月７日（土）、１４日（土）】

１　施設の入口について【開館前はお静かに】

施設の北側入口前（敷地内の少し広い屋外空間）は、高い建物に囲まれており、音が響きやすくなっています。開場前に来館された方々の話し声が、ご近隣にお住まいの方へご迷惑となるため、屋外での会話をお控えください。また、**８時４０分より前にご来館をしないよう**お願いいたします。

２　お車での来館について

天白スポーツセンターの入口に並んで待機することはお控えください。天白スポーツセンターの駐車場が満車の場合は、お近くのコインパーキングに駐車をお願いいたします。コンビニやスーパー等、他施設に駐車することは絶対におやめください。大会関係者だけで駐車場を占領しないよう、公共交通機関での来館にご協力お願いいたします。**スポーツセンター駐車場側での送迎もご遠慮ください。**

３　チームでのミーティングやウォーミングアップについて

大会出場前後にミーティングや反省会など集まってお話をされる場合は、屋外ではなく館内で行っていただきますようお願いいたします。また、北側入口前の広い屋外空間を含めた敷地内や周辺などを利用して、ウォーミングアップを行うような屋外での運動もお控えいただきますようお願いいたします。

以上のことを天白スポーツセンターに来館される各校の大会関係者や保護者の皆様へ周知の上、徹底していただきますようご協力の程よろしくお願いいたします。

＜この文書の問合せ先＞
担当　愛知県立豊明高等学校（上出　美佳）
電話　０５６２－９３－１１６６
FAX　０５６２－９３－１５４２

令和８年１０月２８日

各高等学校バドミントン部顧問殿

愛知県高体連バドミントン専門部
委員長　稲垣　翔悟

令和８年度愛知県高等学校新人体育大会バドミントン競技における学校対抗メンバー表の提出について（通知）

県大会の学校対抗戦においては別紙のメンバー表の提出が必要となります。つきましては，別紙用紙に記入のうえ１１月７日の学校対抗戦当日，体育館入場後に本部席へ提出してください。

なお、学校対抗戦の試合開始時（挨拶時）には必ず監督も整列をしてください。監督不在の場合、原則としてその試合は没収試合となり、オープン形式での参加となります。

＜この文書の問合せ先＞
担当　愛知県立豊明高等学校（上出　美佳）
電話　０５６２－９３－１１６６
FAX　０５６２－９３－１５４２

令和８年度愛知県高等学校新人体育大会　学 校 対 抗 メ ン バ ー 表

種　目　バドミントン　　男子 ・ 女子

区　分　　県

学校名

引率責任者氏名

	氏　　名	学年	協　会　登　録　番　号
監　　督			
コ　ー　チ			
マネージャー			
選　手　1			
選　手　2			
選　手　3			
選　手　4			
選　手　5			
選　手　6			
選　手　7			
選　手　8			

上記のとおり申し込みます。

令和　　年　　月　　日

学校名

校長名

愛知県高等学校体育連盟会長　殿